

労働基準監督官の業務

～ 働く人を守る。その使命を原動力に ～

栃木労働局労働基準部監督課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- **労働基準行政の組織**
- **労働基準監督官の業務**
- **監督指導・災害調査の一般的な流れ**
- **監督指導・司法警察事務（強制捜査）**
- **労働基準監督官の魅力**

労働基準行政の組織

- 全国には321か所の労働基準監督署があり、労働基準監督官に任官すると、主に労働基準監督署で勤務。
- 栃木労働局管内には、7つの労働基準監督署  宇都宮・足利・栃木・鹿沼・大田原・日光・真岡

1 厚生労働省と労働基準行政

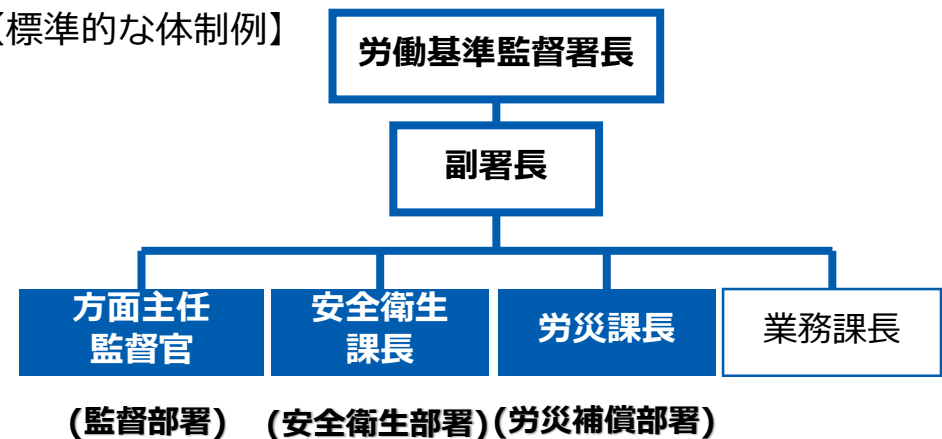
労働基準行政の組織は厚生労働大臣の下に労働基準局が、各都道府県には 都道府県労働局が、そして第一線機関として321の労働基準監督署が設置されています。



2 労働基準監督署の内部組織

労働基準法などの関係法令を遵守させる行政需要や地理的事情などを考慮して全国各地に設置されています。
監督部署、安全衛生部署、労災補償部署の3つがあり、労働基準監督官はこれらの部署に配置されています。

【標準的な体制例】



労働基準監督官の業務

- 労働基準監督官は、あらゆる職場に立ち入り、法の基準を事業主に守らせる厚生労働省の専門職員！
- 地方公務員等の一般職とは異なり、キャリアにおける経験がすべて業務に関連！👉 **ここが専門職の魅力**！

監督指導 ～声なき声を聴く～

例：残業代がもらえない、無資格者に危険な作業をさせている 等

- ・ 様々な情報に基づき能動的に、あるいは働く方からの申告などを契機とし、労働基準法などに基づいて、事務所や工場に立ち入り、関係帳簿や機械などを検査して、労働条件を確認します。
- ・ その結果、法違反が認められた場合、是正を求めます。

災害調査 ～労働災害の真相を究明～

例：建設現場で作業員が足場から墜落、化学工場で爆発が発生 等

- ・ 工場や工事現場などで働く方が亡くなる災害や重篤な後遺症が残る災害が発生した場合、直ちに災害発生現場に赴きます。
- ・ 災害発生状況やその原因などを調査し、再発防止のための必要な指導を行います。

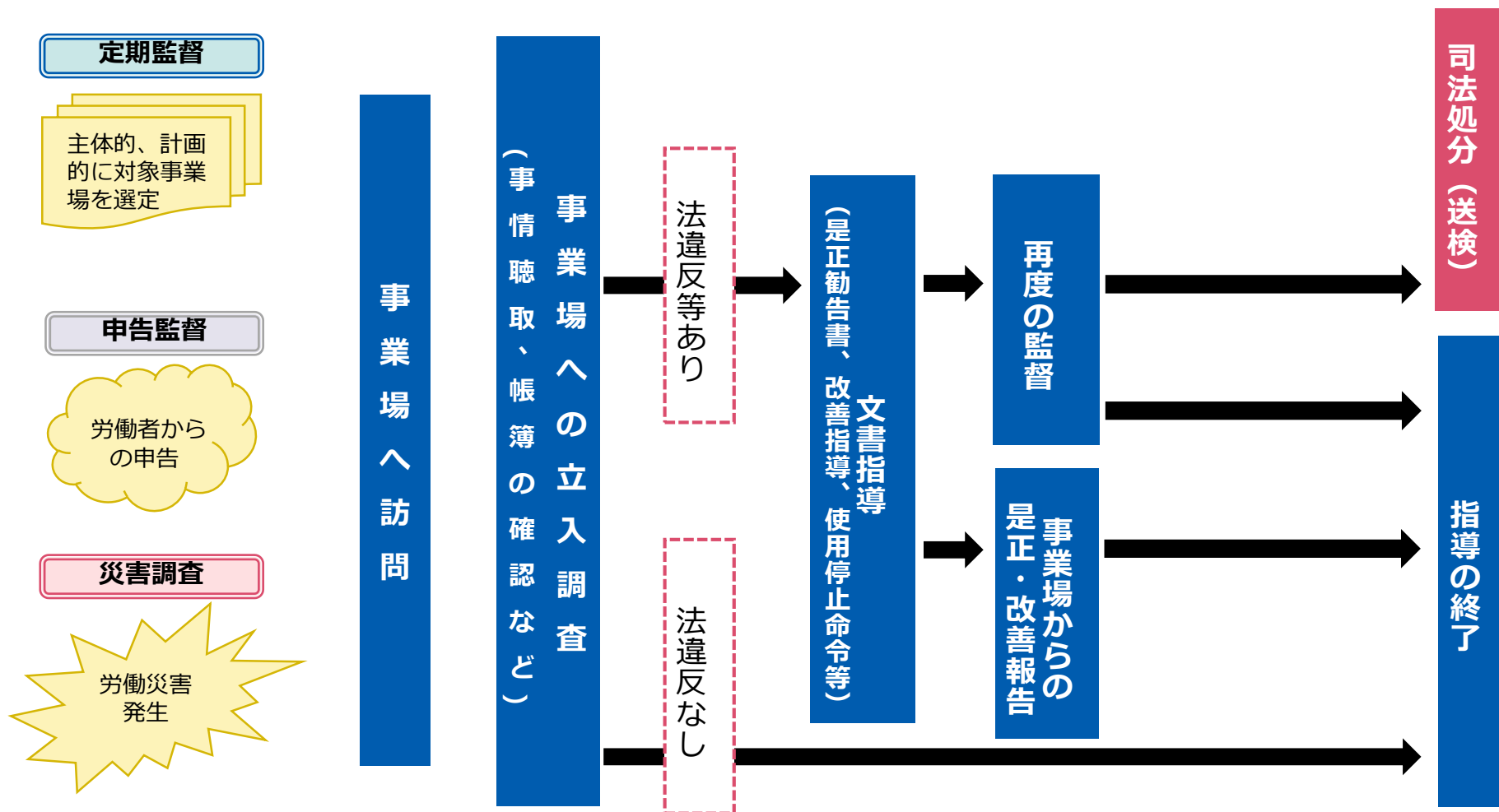
司法警察業務 ～伝家の宝刀～

例：労働者が死亡する事故が発生、労働災害の発生を隠蔽（労災かくし） 等

- ・ 度重なる指導にもかかわらず法違反の是正が図られないといった悪質な場合や法違反によって死亡災害などの重大な結果が生じた場合など、重大又は悪質な事案には、司法警察権限を発動し、捜査を行い検察庁へ送検します。
- ・ 必要に応じて、搜索・差押や逮捕といった強制捜査も行っています。

監督指導・災害調査の一般的な流れ

- あくまで、**法違反等を是正いただくことが目的**なので、是正を確認すれば、指導はそこで終了。
- 度重なる行政指導を行ったにもかかわらず、法違反を是正しないなど悪質な場合には、司法処分（送検）



監督指導・司法警察事務（強制捜査）

- 監督指導は、チーム（2人）での実施が基本！！先輩監督官がOJTで研修します！
- 栃木労働局では、令和3年度2件の強制捜査を実施！ ➡ **局内の監督官総動員で実施します！**

事例1 監督指導の流れ

- 事業場に向けて出発
- 作業現場の安全衛生管理の状況を確認
- 是正勧告書の交付
- 労務管理の状況を確認



事例2 強制捜査の風景

- 令状の提示
- 捜索対象物の特定（番号札の貼り付け）
- 所有物の差押え（発見場所等の記録、撮影）
- 押収品目録書の交付



労働基準監督官の魅力

「人」と関わる、という醍醐味

- 様々な考え方を持った労働者の方・使用者の方との出会い
 - ☞ 常に人間力を磨く機会がある
 - ☞ 自分だけの感謝の言葉「ありがとう」をもらえる
 - ☞ 日々変化、やりがい・使命感を持ち続けられる



あらゆる業種・規模の事業場へ、赴く醍醐味

- 「大企業本社」から「中小規模の店舗」へ
- 「世界最先端の工場」から「町工場」へ
- 毎日違う業種の事業場に、違う目的で監督へ。



「社会の最前線」を…行く醍醐味

- マスメディアを賑わすような、長時間労働・賃金不払残業や大規模労働災害等、社会的関心の高い案件に携わることも・・・



新入社員自殺
労働局
長時間残業横行疑い
■ 本支社立ち入り

